

【エコツアーのお知らせ】

皆様へ

本年は国連の「国際森林年」です。生態学センターの得意分野です。いのちの森づくりに邁進する宮脇センター長と一緒に世界各地に出かけませんか！！

* 国際線座席確保のルールが厳しくなっております。参加ご希望の方はなるべく早く担当者にご連絡下さい。航空座席はキャンセル料が発生する前日まで押さえます。それまでに参加・不参加をお決め下さい。

1. 第3回「ケニア植生回復の旅」

最終決断日：3月4日(金)

実施期日：平成23年4月9日(土)～16日(土) 8日間

参加費：お一人¥368,000- (概算)

募集人員：20名

4月9日(土) ドバイ経由でナイロビへ

10日(日) 午後ナイロビ着 ホテルへ (ナイロビ泊)

11日(月) ナイバシャ湖を経由してフラミンゴで有名なナクル国立公園へ

12日(火) ナクル近郊マウフォレストにて植樹祭

13日(水) ナクルからケニヤ山国立公園へ移動

14日(木) マータイさんのふるさとニエリを経由してナイロビへ

15日(金) 午後の便で帰国の途へ

16日(土) 夕刻帰国

2. 第5回「ドイツ1000年の森と街」最終回のテーマはードイツの魂・父なるラインー

最終決断日：7月22日(金)

実施期日：平成23年8月25日(木)～9月3日(土)10日間

参加費：お一人¥488,000- (概算)

募集人員：30名

訪問都市：ストラスブルグ、ハイデルベルグ、フランクフルト、マンハイム、マインツ、コブレンツ、ボン、ケルン、アムステルダムなど

8月25日(木) 成田よりフランクフルトへ

27日(土)～9月2日 ここから全行程バス。ポット教授の解説を聞きながらドイツの哲学にふれます。

父なるラインと呼ばれる、ドイツ人の心の故郷がライン川。スイスアルプスのトマーゼ湖に端を発し、ドイツ・フランスの国境を北に向かい、ドイツ国内を流れオランダ国内へと入ったあと、ロッテルダムから北海に注いでいます。全長約1,320km、そのうちドイツを流れるのは約698km。ライン川流域のマインツからコブレンツの間は「ロマンチック・ライン」と呼ばれ、多くの古城が点在しており、ユネスコ世界文化遺産に登録されました。

2日(木) フランクフルト経由帰国の途へ

3日(金) 早朝成田着

旅行費用は高いです。しかし過去参加された方々からは費用に倍する内容と感謝されました。全行程ハノーバー大学元副学長リチャード・ポット教授自らが下見し、宮脇昭センター長とともに案内・解説します。ドイツの環境問題と自然と歴史と文化をご堪能下さい。

3. 第 18 回「ボルネオ熱帯林再生植樹の旅」

最終決断日：10月29日(金)

実施期日：平成23年11月12日(土)～18日(木) 7日間

参加費：お一人¥178,000-(概算)

募集人員;30名

11月12日(土) クアラルンプールへ

13日(日)終日マレーシア最初の世界遺産マラッカの見学

14日(月)午前にてクチンへ 午後の船でバコ国立公園へ

15日(火)午前の船でクチンへ戻り、植樹地ビンツルへ

16日(水)マレーシア総合大学の学生達とともに植樹祭

17日(木)クアラルンプール経由帰国の途へ

18日(金)早朝成田着

熱帯林再生プロジェクトは、はじめて21年経ちました。このエコツアーも18回目にあたります。新しく植樹する幼苗、すくすくと育つ森林を見にいきませんか！

4. 第1回「カンボジア植生回復の旅」(予定)

最終決断日：2011年12月9日(金)

実施期日：平成24年1月21日(土)～26日(木) 6日間

参加費：お一人¥158,000-(概算)

募集人員;30名

1月21日(土) 羽田よりバンコック経由首都プノンペンへ

22日(日)カンボジア林業局所有地にて植樹祭

23日(月)午前の便にてアンコールワットの基地シュムリアップへ

24日(火)終日：アンコールワットその他の遺跡見学(世界遺産)

25日(水)午前の便でプノンペンへ

26日(木)午前プノンペンからバンコック経由帰国の途へ

***センターでは平成23年度より上記カンボジアの植生回復プロジェクトを開始します。既に22年12月に第1回調査を終了し、カンボジア王立農業大学並びにカンボジア政府林業局との打合せをすませ、ポット苗づくりに着手しました。この機会に是非カンボジアに行きましょう。**

*** 上記エコツアーの問い合わせ先は全て下記担当者となります。**

【問い合わせ先】

(財)地球環境戦略研究機関・国際生態学センター 企画担当：新川 眞 (ニッカワ・マコト)

〒220-0073 横浜市西区岡野 2-12-20

TEL:045-322-1223 FAX:045-322-1225 Mail:ecoinfom@jise.jp